

不燃残渣最終処分場運搬業務委託 仕様書

1 業務名

不燃残渣最終処分場運搬業務委託

2 業務執行場所

グリーンオアシス大網外 3 施設

3 業務の目的

本業務は東金市外三市町清掃組合（以下「発注者」という。）の一般廃棄物処理事業に伴い発生する不燃残渣の運搬を委託することにより、一般廃棄物処理を効率的かつ衛生的に行うことを目的とする。

4 履行期間

令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 3 1 日まで（債務負担行為）

5 業務内容

発注者の一般廃棄物処理事業に伴い発生する不燃残渣を、発生場所から運搬先まで運搬することを受注者に委託する。

(1) 運搬対象物

不燃残渣（ビン・ガラス類を選別する際に発生する不燃性の残渣）

(2) 発生場所

ア 有限会社千葉容器（山武郡九十九里町小関 1 1 2 3 番地）

イ 株式会社中屋総業（長生郡白子町北高根 2 7 2 5 番地 1）

ウ 東金市外三市町環境クリーンセンター（東金市三ヶ尻 3 4 0 番地）

(3) 運搬先

グリーンオアシス大網（大網白里市小西 6 4 1 番地）

(4) 運搬経路

別添の図面にて指定した経路とする。ただし、何らかの理由で通行できない場合は発注者の指示した経路を通行するものとする。

(5) 予定数量

8 3 2 t

なお、本予定数量は全 3 ヶ所の発生場所から出る合計量であり、施設の稼働状況等により、増減する場合がある。

(6) 運搬日

運搬日は発注者の指定する日（原則として、祝日を除く毎週水曜日）とする。

また、運搬日にどの発生場所から運搬先へ運搬するかについては、受注者が

各発生場所の責任者と調整のうえ、運搬日の２日前までに発注者に報告する。

(7) 搬入時間

受注者が運搬先へ搬入できる時間は、原則として午前９時から午後２時までの間とする。

(8) 計量

運搬量の計量は原則として、運搬先の計量機で行うものとする。

6 着手時の提出書類

受注者は本業務の着手にあたり、次の書類を発注者に提出し、発注者の承認を受けなければならない。また、変更が生じた場合は、速やかに変更届を提出し、発注者の承認を受けなければならない。

(1) 着手届

(2) 業務主任技術者届出書

(3) 業務工程表

(4) 使用車両届出書（自動車検査証の写しと任意保険証券の写しを添付する。）

(5) 業務従事者名簿

(6) その他、発注者が必要と認めた書類

7 使用車両

(1) 運搬に必要な車両及び運転手等については受注者が手配する。

(2) 使用車両は原則として9, 000kgを積載でき、ショベルローダで積み可能なダンプ車とする。ただし、使用車両の大きさはグリーンオアシス大網の計量機（長さ6.5m、幅2.7m、高さ4m）で計量可能なものとする。

(3) 受注者は一般貨物自動車運送事業の許可を受け、使用車両は事業用ナンバー（緑ナンバー）とする。

(4) 使用車両は、事前に使用車両届出書を提出した車両とし、「東金市外三市町環境クリーンセンター 委託車」と必ず明確に表示する。

(5) 受注者は、故障等により運搬業務に支障を及ぼさないよう、使用車両の法定点検、日常点検、その他必要な点検を実施し、使用車両を安全に稼働させなくてはならない。

(6) 受注者は運搬にあたり、常に使用車両を清潔に保ち、通行する道路周辺の住民に不快感を与えてはならない。

8 業務実施に関する注意事項

(1) 不燃残渣の積み込みは、発生場所の作業員が行う。

(2) 受注者は運搬中に不燃残渣が飛散ないようにシートで搬出物を覆う等の措置を講じる。万一、飛散等が生じた場合は直ちに回収及び清掃等を行う。

- (3) 受注者は従業員に対し安全衛生教育等を行い、事故発生の防止に努める。
- (4) 受注者は従業員の過失に起因する事故などに対し一切の責任を負わなければならない。また、受注者は、業務の履行にあたり事故が生じた場合、直ちに発注者及び関係機関等に通報・報告するとともに、3日以内に書面による報告書を発注者に提出しなければならない。
- (5) 使用車両の故障、事故及びその他の不測の事態が生じた場合、運搬に支障が生じることがないように、速やかに代替車両を用意しなければならない。その際の代替車両にかかる経費は受注者が負担すること。
- (6) 受注者は、使用車両について自動車損害賠償任意保険の対人賠償保険（無制限）、対物賠償保険（1千万円以上）に加入しなければならない。

9 報告

- (1) 受注者は、その日の作業終了後、業務日報を速やかに発注者へ提出しなければならない。
- (2) 受注者は、業務完了報告書（業務月報）を翌月の10日までに発注者に提出しなければならない。ただし、10日が土日祝日の場合には直後の平日までとする。

10 委託料の請求

委託料は各月ごとの運搬量に応じて支払うものとする。受注者は業務完了報告書（業務月報）における当月分の運搬量に、契約書にて定めた単価を乗じて計算した額（1円未満切り捨て）を委託料として、発注者に請求できるものとする。

11 秘密の厳守

受注者は、本業務の履行上知り得た秘密事項は、他に漏らしてはならない。

12 関係法令の厳守及び契約の解除

- (1) 受注者は、「道路交通法」、「千葉県ディーゼル自動車から排出される粒子状物質の排出の抑制に関する条例」及び「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等の各種関係法令を厳守する。
- (2) 本業務は、受注者が「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令」第4条第1項第1号から第3号までに定める基準に適合しなくなったときは、発注者は本契約を解除できるものとする。

13 その他

この仕様書に定めのない事項についての疑義が生じた場合、発注者と受注者で協議し、解決する。